



第80回国民スポーツ大会
青森県準備委員会

第9回競技運営専門委員会

書面開催資料

書面決議書締切：令和3年11月17日（水）



青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第9回競技運営専門委員会資料目次

- 書面開催項目 P.1

- 委員名簿 P.2

- 報告事項
 - 1 第80回国民スポーツ大会準備経過 P.3
 - 2 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項 P.9
 - 3 第80回国民スポーツ大会競技役員第一次編成 P.10

- 審議事項
 - 1 第80回国民スポーツ大会記録業務基本計画（案） P.11

- 参考資料
 - 1 第6回総会決定事項

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第9回競技運営専門委員会 項目

期日：令和3年11月17日（水）

1 報告事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会準備経過
- (2) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項
- (3) 第80回国民スポーツ大会競技役員第一次編成

2 審議事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会記録業務基本計画（案）

競技運営専門委員会 委員名簿

(順不同：敬称略)

分 野	機関・団体名及び役職名	氏 名
体育・スポーツ 関係	公益財団法人青森県スポーツ協会 競技力向上委員長	岡村 良久
	公益財団法人青森県スポーツ協会 スポーツ振興課長 (事務局次長)	鈴木 学
	一般財団法人青森陸上競技協会 理事長(事務局長)	安田 信昭
	一般社団法人青森県水泳連盟 常任理事	岩渕 融義
	一般社団法人青森県サッカー協会 事務局長	石原 静子
	青森県テニス協会 理事長	越善 隆
	青森県バレーボール協会 事務局長	鳴海 安久
	一般財団法人青森県バスケットボール協会 事務局長	原子 圭一郎
	青森県柔道連盟 理事長(事務局長)	盛 広
学校関係	青森県中学校体育連盟 理事長	塩谷 貴
	青森県高等学校体育連盟 理事長	坂上 佳苗
学識経験者	国立大学法人弘前大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学講座 教授	津田 英一
	公立大学法人青森公立大学経営経済学部 教授	飯田 俊郎
	八戸学院大学健康医療学部 講師	工藤 祐太郎
県関係	青森県教育庁スポーツ健康課 課長	伊藤 明德

第 80 回 国民スポーツ大会 準備経過

年 月 日	内 容
平成 25 年 6 月 24 日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成 37 年に開催の第 80 回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成 26 年 6 月 28 日 ～平成 27 年 7 月 23 日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全 6 回開催）
8 月 26 日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9 月 10 日	平成 27 年度第 2 回青森県総合教育会議において、第 80 回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9 月 18 日	平成 27 年 9 月青森県議会第 283 回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成 37 年に開催される第 80 回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10 月 9 日	同上定例会において、県議会が「第 80 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11 月 20 日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成 28 年 1 月 13 日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4 月 1 日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5 名体制）
8 月 31 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
10 月 21 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回総務企画専門委員会を開催
10 月 25 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回競技運営専門委員会を開催
11 月 10 日	第 80 回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成 29 年 3 月 28 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総務企画専門委員会を開催
4 月 1 日	国体準備室員を増員（7 名体制）
4 月 19 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回常任委員会を開催
5 月 24 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催
7 月 13 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回競技運営専門委員会を開催

年 月 日	内 容
7月20日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回広報・県民運動専門委員会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回施設専門委員会を開催
10月23日	第80回国民体育大会第1回会場地市町村・競技団体担当者会議を開催
10月26日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催
11月1日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
12月12日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月18日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成30年 1月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回常任委員会を開催
1月22日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第1回開催基本構想策定検討部会を開催
1月24日	第80回国民体育大会第1回公開競技・デモンストラーションスポーツ担当者会議及び第2回市町村担当者会議を開催
3月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第2回開催基本構想策定検討部会を開催
4月1日	国体準備室員を増員（8名体制）
5月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
5月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回広報・県民運動専門委員会を開催
6月6日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回常任委員会を開催
7月10日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会を第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に改称
9月5日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回施設専門委員会を開催
10月18日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
11月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会を開催
〃	国体準備室を国民スポーツ大会準備室に改称

年 月 日	内 容
1 1月 16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
1 2月 21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回常任委員会を開催
平成31年 3月 28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催
4月 1日	県教育委員会から業務を移管し、県企画政策部に国民スポーツ大会準備室を設置（14名体制）
4月 22日	第80回国民スポーツ大会第2回会場地市町村担当者会議を開催
令和元年 5月 9日	中央競技団体正規視察（ゴルフ）
5月 10日	
5月 16日	中央競技団体正規視察（卓球）
5月 22日	中央競技団体正規視察（バドミントン）
5月 23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
5月 24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回広報・県民運動専門委員会を開催
5月 28日	中央競技団体正規視察（高等学校野球）
5月 29日	
6月 14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回常任委員会を開催
6月 20日	中央競技団体正規視察（カヌー）
6月 20日	中央競技団体正規視察（セーリング）
6月 26日	中央競技団体正規視察（弓道）
6月 27日	中央競技団体正規視察（スポーツクライミング）
7月 1日	中央競技団体正規視察（ソフトボール）
7月 2日	
7月 3日	
7月 3日	中央競技団体正規視察（テニス）
7月 4日	中央競技団体正規視察（サッカー）
7月 5日	
7月 10日	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
7月 11日	
7月 18日	中央競技団体正規視察（ソフトテニス）
7月 22日	中央競技団体正規視察（自転車）
7月 23日	
7月 26日	中央競技団体正規視察（クレール射撃）

年 月 日	内 容
7月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回総会を開催
7月30日	中央競技団体正規視察（剣道）
7月30日	中央競技団体正規視察（体操）
8月2日	中央競技団体正規視察（ホッケー）
8月9日	中央競技団体正規視察（フェンシング）
8月15日	中央競技団体正規視察（相撲）
8月19日	中央競技団体正規視察（陸上競技）
8月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回宿泊専門委員会を開催
8月29日	中央競技団体正規視察（空手道）
8月30日	中央競技団体正規視察（なぎなた）
9月3日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
9月11日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回式典専門委員会を開催
9月26日	中央競技団体正規視察（銃剣道）
10月8日	中央競技団体正規視察（ボート）
10月9日	中央競技団体正規視察（バレーボール）
10月10日	
10月15日	中央競技団体正規視察（ハンドボール）
10月17日	中央競技団体正規視察（レスリング）
10月23日	中央競技団体正規視察（柔道）
10月29日	中央競技団体正規視察（ウエイトリフティング）
10月30日	中央競技団体正規視察（軟式野球）
10月31日	
10月31日	公益財団法人日本スポーツ協会が、知事、公益財団法人青森県スポーツ協会会長、教育長に第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催を依頼
11月1日	中央競技団体正規視察（アーチェリー）
11月6日	中央競技団体正規視察（ライフル射撃）
11月7日	
11月13日	中央競技団体正規視察（ボウリング）
11月20日	中央競技団体正規視察（トライアスロン）
11月27日	中央競技団体正規視察（馬術）

年 月 日	内 容
1 1 月 2 8 日	令和元年11月青森県議会第300回定例会の一般質問において知事が第80回国民スポーツ大会冬季大会を開催することについて表明
1 2 月 1 6 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回広報・県民運動専門委員会を開催
令和2年 1 月 1 4 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回常任委員会を開催
1 月 1 5 日	中央競技団体正規視察（バスケットボール）
1 月 1 6 日	
2 月 1 3 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回競技運営専門委員会を開催
2 月 2 8 日	中央競技団体正規視察（水泳・飛込）
4 月 1 日	国民スポーツ大会準備室員を増員（19名体制）
4 月 2 4 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回施設専門委員会を開催（書面決議）
5 月 1 1 日	第80回国民スポーツ大会第3回会場地市町村担当者会議を開催（書面開催）
5 月 1 5 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催（書面決議）
5 月 2 8 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回広報・県民運動専門委員会を開催（書面決議）
6 月 1 日	知事、教育長、県スポーツ協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本スポーツ協会に開催申請書を提出
6 月 1 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回常任委員会を開催（書面決議）
6 月 2 6 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回競技運営専門委員会を開催（書面決議）
7 月 2 2 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回総会を開催（書面決議）
9 月 2 5 日	公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、鹿児島県、及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の4者が第75回鹿児島国体を令和5年に開催することを決定し、これにより第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）を令和8年に一年延期することが決定
1 0 月 8 日	公益財団法人日本スポーツ協会臨時理事会において、第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催地として内定
1 0 月 2 7 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回警備・消防専門委員会を開催
1 0 月 2 8 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回医事・衛生専門委員会を開催

年 月 日	内 容
1 2 月 1 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 1 回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）
〃	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 1 回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）
1 2 月 2 1 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会馬術競技運営専門委員会第 1 回馬事衛生部会を開催（書面開催）
1 2 月 2 2 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 2 回宿泊専門委員会を開催
令和 3 年 1 月 1 3 日	令和 2 年度第 2 回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
1 月 2 0 日	第 8 0 回国民スポーツ大会第 3 回市町村担当者会議・第 3 回競技団体担当者会議を開催
1 月 2 2 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 9 回総務企画専門委員会を開催
2 月 1 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 9 回常任委員会を開催
4 月 1 9 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 8 回広報・県民運動専門委員会を開催
4 月 2 7 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 4 回施設専門委員会を開催
5 月 2 8 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 8 回競技運営専門委員会を開催
6 月 9 日	令和 3 年度第 1 回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
7 月 9 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 6 回総会を開催（書面決議）
7 月 3 0 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 2 回輸送・交通専門委員会を開催（書面決議）
9 月 9 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 2 回式典専門委員会を開催（書面決議）
9 月 1 6 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会馬術競技運営専門委員会第 2 回馬事衛生部会を開催（書面決議）
9 月 3 0 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 2 回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）
1 0 月 2 6 日	中央競技団体正規視察（水泳・競泳・水球・AS・OWS）
1 0 月 2 9 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 2 回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）

第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項

第 8 回競技運営専門委員会以降に開催した総会での決定事項は、下記のとおりである。

記

○第 6 回総会決定事項【令和 3 年 7 月 9 日開催（書面決議）】

- ・第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和 2 年度事業報告
- ・第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和 2 年度収支決算
- ・第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和 3 年度事業計画
- ・第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和 3 年度収支予算

第80回国民スポーツ大会 競技役員第一次編成

令和8年10月12日

Table with columns for 競技(種目)名, 種別, 会場地市町村, 競技役員 (中央派遣, 県内派遣, 近県競技役員, 総数), J S P O基準及び差 (総数(B), 差 A-B, 中央役員(D), 差 C-D), and 備考. Rows include sports like 陸上競技, 水泳, サッカー, テニス, ボート, ホッケー, バレーボール, 体操, バスケットボール, レスリング, セーリング, ウエイトリフティング, ハンドボール, 自転車, ソフトテニス, 卓球, 軟式野球, 相撲, 馬術, フェンシング, 柔道, ソフトボール, バドミントン, 弓道, ライフル射撃, 剣道, ラグビーフットボール, スポーツクライミング, カヌー, アーチERY, 空手道, 銃剣道, クレー射撃, なぎなた, ボウリング, ゴルフ, トライアスロン, and 高等学校野球.

第80回国民スポーツ大会記録業務基本計画（案）

第80回国民スポーツ大会の記録業務は、「第80回国民スポーツ大会記録業務基本方針」に基づき、第80回国民スポーツ大会青森県準備（実行）委員会（以下「県委員会」という。）、会場地市町村準備（実行）委員会（以下「会場地委員会」という。）及び関係競技団体が連携して円滑に業務を推進できるよう、この基本計画により実施する。

1 対象競技

第80回国民スポーツ大会（冬季大会を除く）における正式競技及び特別競技とする。

2 記録本部

県委員会及び会場地委員会は、記録業務の円滑な推進を図るため、競技に関する競技成績・記録、定期連絡、緊急連絡等（以下「競技記録等」という。）を処理する記録本部をそれぞれ設置する。

（1）競技会場記録本部

会場地委員会及び関係競技団体は、実施競技に関する競技記録等を処理及び発表し、県委員会へ送信するための競技会場記録本部を設置する。また、複数の会場で実施される競技については、各競技会場の競技記録等を取りまとめるための競技記録集約会場を決定する。

（2）県記録本部

県委員会は、全競技の実施状況、競技記録等を収集及び発表し、都道府県総合成績を算出するため、県記録本部を設置する。

3 業務内容

（1）競技会場記録本部

① 競技記録等の決定

競技会場記録本部は、競技の実施状況を把握し、競技記録等を取りまとめるとともに、競技別総合成績を決定する。

② 県記録本部への送信

競技会場記録本部は、競技記録等及び競技別総合成績を県記録本部へ送信する。

③ 競技会場における競技記録等の発表

競技会場記録本部は、競技記録等及び競技別総合成績を競技会場において発表する。

④ 競技記録集約会場

集約会場に決定された競技会場記録本部は、その他の競技会場の競技記録等及び競技別総合成績を取りまとめ、県記録本部へ送信するとともに発表する。

(2) 県記録本部

① 競技記録等の収集

県記録本部は、全競技の競技記録等及び競技別総合成績を競技会場記録本部又は競技記録集約会場から収集する。

② 競技記録等の発表

県記録本部は、全競技の競技記録等及び競技別総合成績を発表するとともに、記録・成績等に関する照会に対応する。

③ 都道府県総合成績の算出・発表

県記録本部は、収集した競技記録等及び競技別総合成績から、都道府県総合成績を算出し、発表する。

4 記録システム

県委員会は、競技記録等及び競技別総合成績の収集、都道府県総合成績の算出、発表を正確かつ迅速に処理するため、次の記録処理システムを構築する。

- (1) 競技記録等及び競技別総合成績を競技会場記録本部又は競技記録集約会場から県記録本部へ速やかに送信できるシステム
- (2) 競技記録等及び競技別総合成績から、速やかに都道府県総合成績を算出できるシステム
- (3) 競技記録等及び競技別総合成績並びに都道府県総合成績を速報できるシステム

5 その他

(1) 公開競技の記録業務

競技記録等は、中央競技団体が県委員会へ報告する。

(2) デモンストラーションスポーツの記録業務

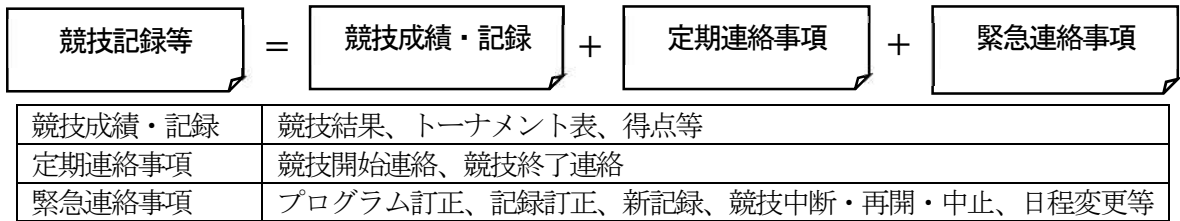
競技記録等は、会場地市町村が県委員会へ報告する。

(3) この計画に定めるものほか、必要な事項は別に定める。

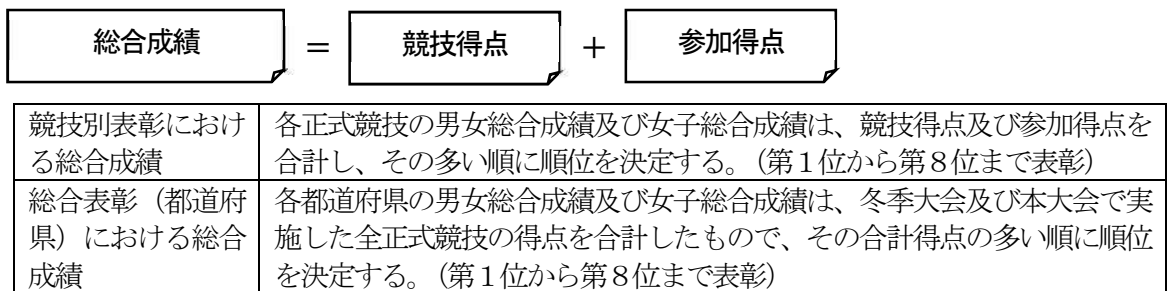
第80回国民スポーツ大会（冬季大会を除く）記録業務の概要について

1 記録業務とは

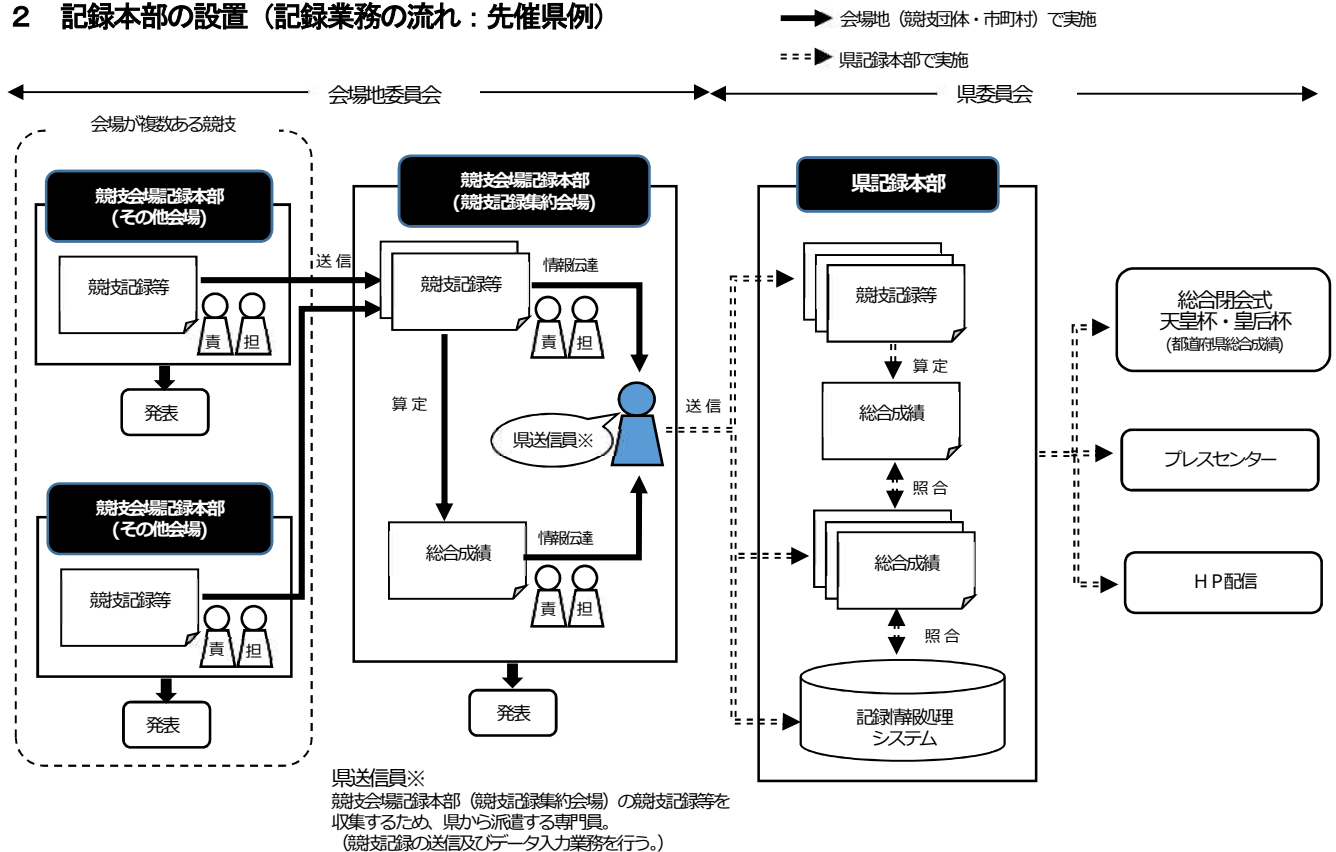
(1) 競技記録等の収集・発表



(2) 総合成績の算出（正式競技のみ）



2 記録本部の設置（記録業務の流れ：先催県例）



競技会場記録本部	会場地委員会が各競技会場に設置する記録本部。
競技記録集約会場	単独会場で実施する競技の競技会場、または複数会場で実施する競技の競技会の中から、記録を集約するために選定される会場。会場地市町村と競技団体が協議して選定。
その他の会場	複数会場で実施される競技のうち、競技記録集約会場以外の会場。
県記録本部	国民体育大会開催基準要項第37条に基づき、競技成績等を記録し、円滑に発表するため、県が設置する記録本部。

第80回国民スポーツ大会記録業務計画（案）関連規定

(公財) 日本スポーツ協会 国民体育大会開催基準要項 関連部分抜粋

37 記 録

- (1) 開催県実行委員会は、競技成績等を記録し、円滑に発表する。
- (2) 競技成績等記録の情報処理に関しては、別に定める「国民体育大会記録情報処理要綱」に基づき行うものとする。

国民体育大会記録情報処理要項

1 目的

国民体育大会における競技成績等記録の情報処理を適切に行い、円滑に発表するために本要項を定める。ただし、冬季大会については本要項の対象としない。

2 記録業務

第 1 項に定める目的を達成するための業務全般を記録業務といい、以下の業務を行うものとする。

(1) 記録本部の設置

開催都道府県実行委員会（以下「開催県実行委員会」という。）は、記録本部を設置する。

(2) 記録情報の収集

開催県実行委員会は、中央競技団体等と連携し、競技成績等の記録を迅速に各競技会場より記録本部に収集する。

(3) 記録情報の発表

(a) 開催県実行委員会は、記録情報を次の事項毎に分類し、報道関係機関及びインターネット上に発表する。ア（競技結果のみ）、イ、カ（天皇杯・皇后杯得点のみ）、クについては、携帯電話等でも閲覧可能な形式とする。

ア 競技日程・競技結果

イ 都道府県別競技結果

ウ トーナメント表

エ 決勝記録一覧

オ 新（タイ）記録一覧

カ 総合成績一覧

- ・ 天皇杯・皇后杯得点

- ・ 競技別総合成績

- ・ 競技別種別得点

- ・ 季別総合成績

キ プログラム訂正・連絡物

ク お知らせ

ケ 翌日の対戦組み合わせ等

コ その他開催県が必要とする事項

(b) 競技結果に関する情報は、原則として競技団体による記録の提供から 30 分程度で発表する。

(4) 総合成績の算出、帳票作成

開催県実行委員会は、総合成績の算出を行い、次の帳票を作成する。

- | | |
|----------------------|---------|
| ア 天皇杯・皇后杯総合得点一覧表 | 【様式例 1】 |
| イ 男女総合成績（天皇杯得点）一覧表 | 【様式例 2】 |
| ウ 女子総合成績（皇后杯得点）一覧表 | 【様式例 3】 |
| エ 男女総合成績（天皇杯参加得点）一覧表 | 【様式例 4】 |
| オ 女子総合得点（皇后杯参加得点）一覧表 | 【様式例 5】 |
| カ 競技別男女総合成績一覧表 | 【様式例 6】 |
| キ 競技別女子総合成績一覧表 | 【様式例 7】 |
| ク 種目別得点集計表 | 【様式例 8】 |

(5) 成果物

(a) 開催県実行委員会は、第 2 項 (3) - (a) に定める記録情報の成果物を大会終了後、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）との協議により決められた期間内に日本スポーツ協会へ提出する。

(b) 開催県実行委員会は、第 2 項 (4) において作成した帳票を大会終了後、日本スポーツ協会へ速やかに提出する。

(6) 大会終了後の記録の公開

開催都道府県は、日本スポーツ協会との協議に基づき大会終了後一定期間、競技成績等記録の情報をインターネット上に引き続き公開する。

3 国民体育大会記録情報処理システムの指定

(1) 第 1 項に定める目的を達成するためのハードウェア、ソフトウェア及び運用・管理等を含め構築されたものを国民体育大会記録情報処理システム（以下「国体記録システム」という。）という。

(2) 日本スポーツ協会は、開催県実行委員会における記録業務が安定的かつ円滑に行われるよう、外部の第三者に依頼してシステムの評価を行い、その報告を受けて国民体育大会委員会において業績、性能、安定性、経済性等を総合的に判断し、優秀なシステムを国体記録システムとして指定する。

(3) 開催県実行委員会は、日本スポーツ協会が指定した国体記録システムを用いて記録業務を行うものとする。

(4) 国体記録システムの指定に関しては、別紙「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」に基づき行うものとする。

4 その他

本要項は、必要に応じ見直すものとする。

<附則>

(1) 本要項は、平成 19 年 3 月 7 日に制定、同日より施行する。

(2) 本要項は、平成 20 年 8 月 27 日に改定、同日より施行する。

(3) 本要項は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年 4 月 1 日）から施行する。

(4) 本要項は、平成 30 年 4 月 1 日に改定、同日より施行する。

第 80 回国民スポーツ大会 記録業務基本方針

第 80 回国民スポーツ大会における競技成績等記録の収集・発表及び総合成績の算出に関する業務（以下「記録業務」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」及び「国民体育大会記録情報処理要項」に定めるもののほか、次の基本方針により実施する。

1 記録業務の推進

青森県準備（実行）委員会（以下「県委員会」という。）、会場地市町村準備（実行）委員会（以下「会場地委員会」という。）及び関係競技団体は、記録業務を分担し、相互に連携を図りながら、正確かつ迅速に記録業務を推進する。

2 記録本部の設置

県委員会及び会場地委員会は、記録業務を円滑に推進するため、それぞれ記録本部を設置する。

3 記録システムの使用

県委員会は、記録業務を効率的に実施するため、競技成績等記録を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

4 その他

この方針に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。